平成30年度かぜ(感冒)、インフルエンザ等、季節性疾患(入院外)の動向に関するレポート

令和2年7月 健康保険組合連合会 政策部 医療保険グループ 調査分析

調査の概要及び対象データ

本レポートは、平成 30 年度の 1,280 組合 (約 2,715 万人)の「医科」・「調剤」電算処理レセプトデータ (約 2 億 6,875 万件)をもとに、①急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>、②インフルエンザ、③血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎 <鼻アレルギー>、④花粉によるアレルギー性鼻炎 <鼻アレルギー>の 4 疾患における有病者数や医療費 3 要素等についてとりまとめたものです。

調査対象疾患

疾患名	ICD-10 コード
急性鼻咽頭炎[かぜ] <感冒>	J00
インフルエンザ	J101,J110,J111,J118
血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	J300,J302-304
花粉によるアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	J301

調査対象データ

組合数	点数表	区分		区分		加入者数(人)	レセプト件数(件)
1 000	オ 17 全 分			27,145,522	268,747,788		
1,280 組合	入院外 (調剤を含む)	合計	本人	15,326,859	136,605,300		
水丘·口	(神別で古む)		家族	11,818,778	132,142,488		

注)加入者数は、「合計」及び本人・家族の各加入者数を年間平均により算出しているため、本人・家族の合計が加入者「合計」とは一致しない。

目次

1. 急性鼻咽頭炎	{[かぜ]<感冒>			
(1)有病者数	(の動向			3
(2)年齢階層	別にみた有病者数	(平成31年1月診療分)及び構成割合	4
(3)1人当た	り医療費及び医療費	3 要素		6
(4)年齢階層	別1人当たり医療費	事		6
2. インフルエン	,ザ			
(1)有病者数	(の動向			8
(2)年齢階層	別にみた有病者数	(平成31年1月診療分)及び構成割合	9
(3)1人当た	り医療費及び医療費	3 要素		11
(4)年齢階層	別1人当たり医療費	韦 〔		11
3. 血管運動性鼻	量炎及びアレルギー†	生鼻炎		
(1)有病者数	の動向			13
(2)年齢階層	別にみた有病者数	(平成31年3月診療分)及び構成割合	14
(3)1人当た	り医療費及び医療費	3 要素		16
(4)年齢階層	別1人当たり医療費	\$		16
4. 花粉によるア	プレルギー性鼻炎			
(1)有病者数	の動向			18
		(平成31年3月診療分		
(3)1人当た	り医療費及び医療費	3 要素		21
(4)年齢階層	別1人当たり医療費	\$		21
【参考】季節性疾	長患有病者数の月別排	隹移		23
留意点及び用語の)解説			25

1. 急性鼻咽頭炎[かぜ] <感冒>

(1)有病者数 ¹の動向

- 加入者に占める「急性鼻咽頭炎[かぜ] < 感冒 > 」の有病者の割合は、平均:0.98%で、 月別にみると0.63%~1.35%で推移している。
- 月別推移をみると、10月から1月にかけて増加している。
- 本人·家族別にみると、本人は1月:1.09%、家族は12月:1.87%が最も高い。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	0.98%	
	本人	0.58%
	家族	1.51%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2 月	3月
本人	0.49	0.51	0.43	0.39	0.35	0.41	0.65	0.68	0.76	1.09	0.67	0.57
家族	1.45	1.45	1.30	1.22	1.00	1.28	1.84	1.79	1.87	1.69	1.54	1.62

¹ 有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である(なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1 受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに 1 人とカウントしている)。

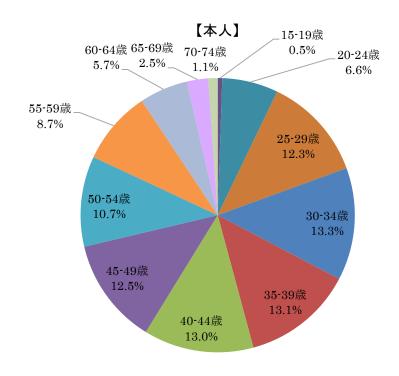
(2) 年齢階層別²にみた有病者数(平成31年1月診療分)及び構成割合

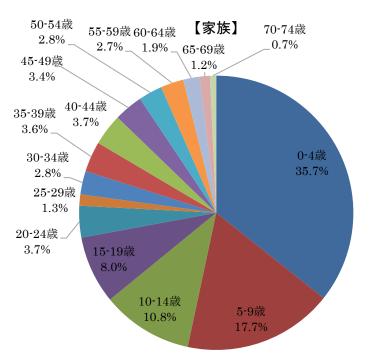
- 有病者の最も多い平成 31 年 1 月について、年齢階層別に「急性鼻咽頭炎[かぜ] <感冒>」の有病者数をみると、本人では 30-34 歳:2 万 2,143 人が最も多く、30-39 歳が全体の約 3 割を占める(p.5)。
- 家族では 0-4 歳:7 万 1,406 人が圧倒的に多く、0~9 歳が全体の 5 割以上を占めている (p.5)。



 2 年齢区分 70-74 歳には、75 歳以上の者を含む。75 歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75 歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が75 歳となるため、75-79 歳に計上されている。このため、75 歳以上の数値は70-74 歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する75 歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

年齢階層別にみた有病者(平成31年1月診療分)の構成割合





(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

- 「急性鼻咽頭炎[かぜ] < 感冒 > 」の 1 人当たり医療費は、合計:197 円、本人:101 円、 家族:321 円で、家族が本人よりも高い。
- 医療費3要素をみると、家族の受診率が非常に高くなっている。

豆八	1人当たり医療費	受診率 3	1件当たり日数	1日当たり医療費
区分	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	197	119.9	1.6	1,025
本人	101	70.5	1.4	1,025
家族	321	184.0	1.7	1,025

(4) 年齢階層別1人当たり医療費

- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①0-4歳:1,487円が最も高く、次いで、②5-9歳:296円、③30-34歳:140円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.7)、本人は①30-34 歳:129 円、②35-39 歳:121 円、③25-29 歳:112 円、家族は①0-4 歳:1,487 円、②5-9 歳:296 円、③30-34 歳:187 円の順に高くなっている。





 $^{^3}$ 当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者数の和を 12 で除したもの)で除し 1,000 倍したものである。

【本人】

■1人当たり医療費

(円) 0 200 400 600 1,000 1,200 1,400 1,600 1,800 800 2,000 0-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 75 20-24歳 96 25-29歳 112 30-34歳 129 35-39歳 121 40-44歳 99 45-49歳 85 50-54歳 88 55-59歳 89 60-64歳 65-69歳 85 70-74歳 97

【家族】



2. インフルエンザ

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「インフルエンザ」の有病者の割合は、平均:1.84%で、月別にみると 0.05%~10.45%で推移している。
- 月別推移をみると、1月:10.45%が最も高く、次いで2月:4.67%、12月:2.58%の順に 高い水準が続いている。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに 1 月が最も高く、本人:8.60%、家族:12.84%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	1.84%	
	本人	1.50%
	家族	2.30%

有病者の月次推移【合計】



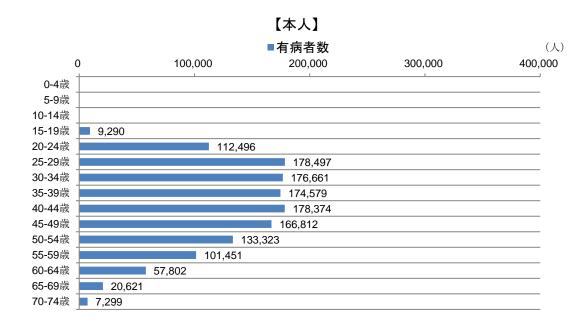
月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

単位:%

	4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月
本人	0.77	0.31	0.11	0.06	0.05	0.17	0.44	0.68	1.96	8.60	3.61	1.20
家族	0.91	0.38	0.14	0.08	0.05	0.24	0.59	0.96	3.38	12.84	6.03	1.90

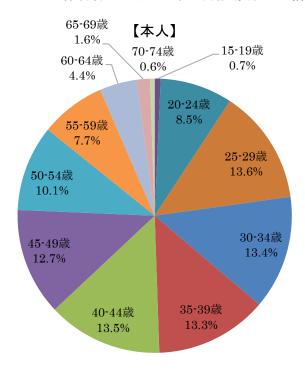
(2) 年齢階層別にみた有病者数(平成31年1月診療分)及び構成割合

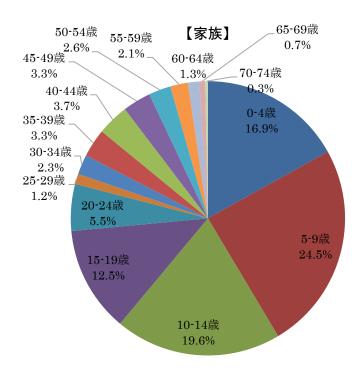
- 有病者の最も多い平成 31 年 1 月について、年齢階層別に「インフルエンザ」の有病者数をみると、本人では 25-29 歳:17 万 8,497 人が最も多く、25~44 歳が全体の 5 割以上を占めている(p.10)。
- 家族では、①5-9歳:37万2,624人が最も多く、0~14歳が全体の約6割を占めている (p.10)。





年齢階層別にみた有病者(平成31年1月診療分)の構成割合





(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

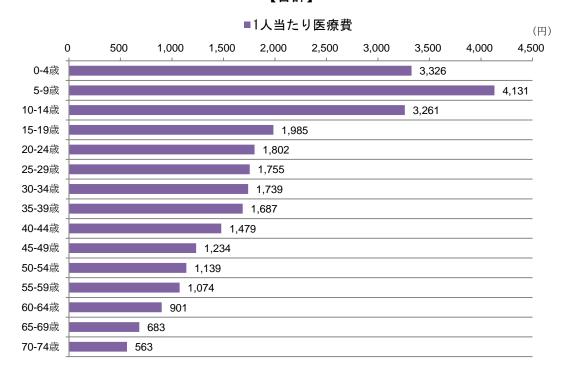
- 「インフルエンザ」の 1 人当たり医療費は、合計:1,834 円、本人:1,446 円、家族:2,338 円で、家族が本人の 1.6 倍となっている。
- 医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

豆八	1人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
区分	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	1,834	231.3	1.4	5,642
本人	1,446	186.9	1.3	5,979
家族	2,338	288.8	1.5	5,398

(4)年齢階層別1人当たり医療費

- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①5-9歳:4,131円が最も高く、次いで、 ②0-4歳:3,326円、③10-14歳:3,261円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.12)、本人は①20-24歳:1,856円、②25-29歳:1,809円、③30-34歳:1,770円、家族は①5-9歳:4,131円、②0-4歳:3,326円、③10-14歳:3,261円の順に高く、本人・家族いずれも低い年齢階層で高い傾向にある。

【合計】



【本人】



【家族】



3. 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均: 6.87%で、月別にみると 4.12%~13.29%で推移している。
- 月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに 3 月が最も高く、本人:10.48%、家族:16.92% となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	6.87%	
	本人	5.01%
	家族	9.28%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

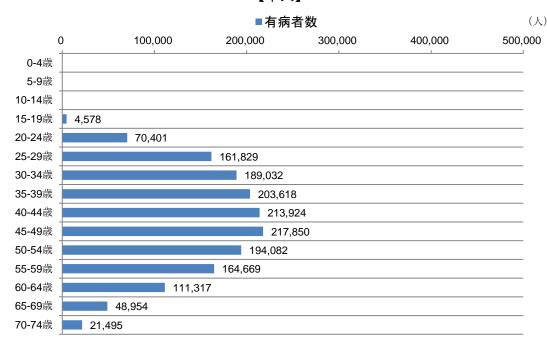
単位:%

	4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
本人	6.62	4.28	3.55	3.14	2.92	3.20	4.30	4.24	4.46	5.34	7.56	10.48
家族	11.11	8.41	7.23	6.42	5.69	6.91	9.69	9.01	9.21	8.33	12.35	16.92

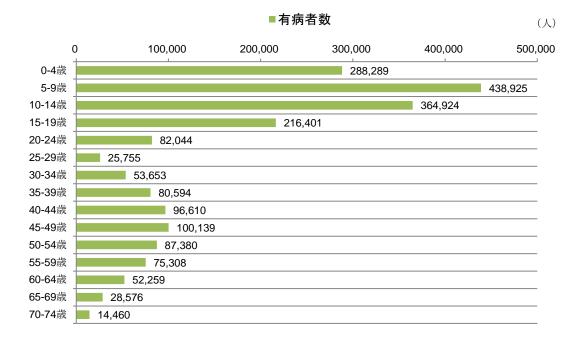
(2) 年齢階層別にみた有病者数(平成31年3月診療分)及び構成割合

- 有病者の最も多い平成 31 年 3 月について、年齢階層別に「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の有病者数をみると、本人では 45-49 歳:21 万 7,850 人が最も多く、30 ~49 歳が全体の 5 割を占めている(p.15)。
- 家族では①5-9歳:43万8,925人が最も多く、次いで②10-14歳:36万4,924人、 ③0-4歳:28万8,289人となっており、0~14歳が全体の5割以上を占める(p.15)。

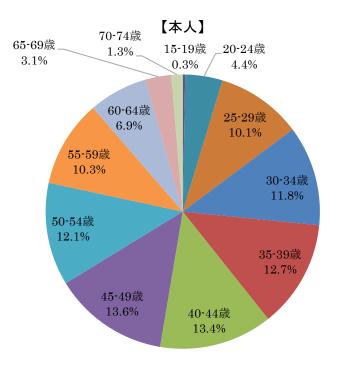
【本人】

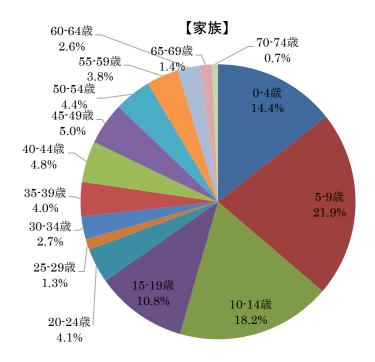


【家族】



年齢階層別にみた有病者(平成31年3月診療分)の構成割合





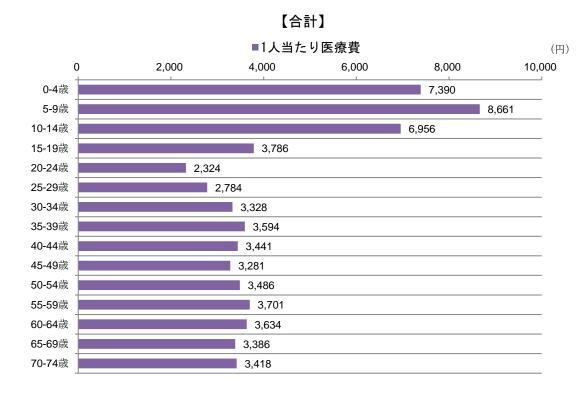
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

- 「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の 1 人当たり医療費は、合計:4,117 円、本 人:3,089 円、家族:5,450 円で、家族の方が高い。
- 医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

豆八	1人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費
区分	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	4,117	855.4	1.5	3,303
本人	3,089	618.7	1.3	3,724
家族	5,450	1162.3	1.5	3,049

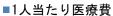
(4)年齢階層別1人当たり医療費

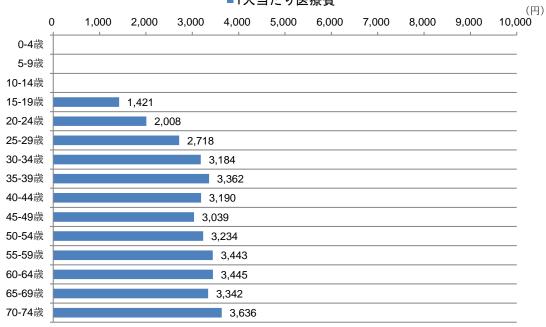
- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①5-9歳:8,661円が最も高く、次いで、②0-4歳:7,390円、③10-14歳:6,956円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.17)、本人は①70-74歳:3,636円、②60-64歳:3,445円、③55-59歳:3,443円、家族は①5-9歳:8,661円、②0-4歳:7,390円、③10-14歳:6,956円の順に高くなっている。



16

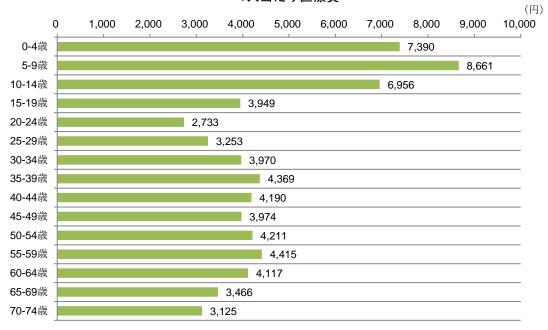
【本人】





【家族】

■1人当たり医療費



4. 花粉によるアレルギー性鼻炎

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「花粉によるアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均:0.23%で、月別にみると0.12%~0.71%で推移している。
- 月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに3月が最も高く、本人:0.70%、家族:0.72%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	0.23%	
	本人	0.23%
	家族	0.24%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

単位:%

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2 月	3月
本人	0.32	0.14	0.12	0.11	0.11	0.12	0.14	0.13	0.15	0.20	0.48	0.70
家族	0.32	0.16	0.13	0.13	0.13	0.13	0.16	0.16	0.17	0.20	0.47	0.72

(2) 年齢階層別にみた有病者数(平成31年3月診療分)及び構成割合

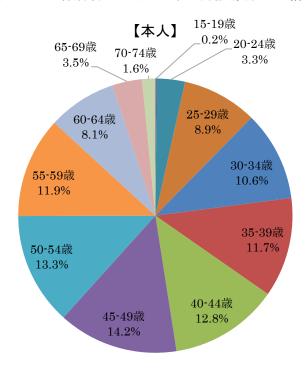
- 有病者の最も多い平成 31 年 3 月について、年齢階層別に「花粉によるアレルギー性鼻炎」の有病者数をみると、本人では 45-49 歳:1 万 5,068 人が最も多く、40~59 歳が全体の 5 割を占めている(p.20)。
- 家族では①10-14歳:1万7,303人が最も多く、次いで、②5-9歳:1万4,133人、 ③15-19歳:1万1,221人となっており、5歳~19歳が全体の約5割を占めている (p.20)。 【本人】

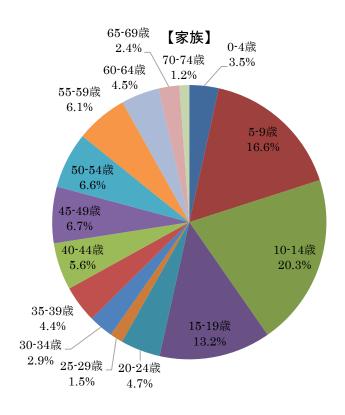
■有病者数 (人) 2,000 4,000 6,000 10,000 12,000 14,000 16,000 18,000 20,000 8,000 0-4歳 5-9歳 10-14歳 15-19歳 185 20-24歳 3,524 25-29歳 9,444 30-34歳 11,264 35-39歳 12,501 40-44歳 13,673 45-49歳 15,068 50-54歳 14,119 55-59歳 12,639 60-64歳 8,630 65-69歳 3,733 70-74歳 1,661

【家族】



年齢階層別にみた有病者(平成31年3月診療分)の構成割合





(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

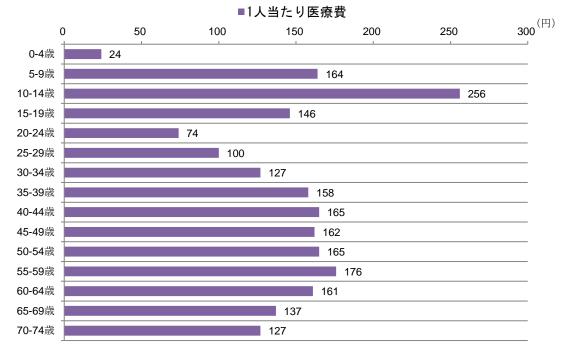
- 「花粉によるアレルギー性鼻炎」の1人当たり医療費は、合計:145円、本人:143円、家族:148円で、家族のほうがやや高くなっている。
- 医療費3要素をみると、1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

区分	1人当たり医療費	受診率	1件当たり日数	1日当たり医療費	
	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)	
合計	145	27.8	1.4	3,794	
本人	143	27.1	1.3	3,995	
家族	148	28.7	1.5	3,569	

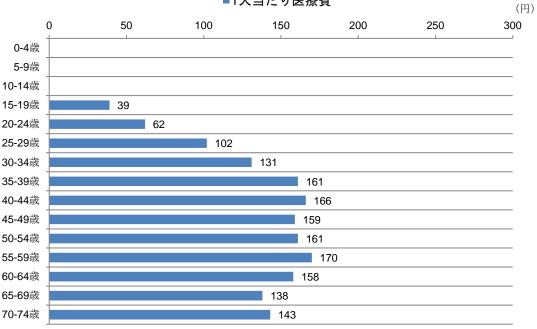
(4)年齢階層別1人当たり医療費

- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①10-14歳:256円が最も高く、次いで、 ②55-59歳:176円、③40-44歳および50-54歳:165円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.22)、本人は①55-59歳:170円、②40-44歳:166円、③35-39歳および50-54歳:161円、家族は①10-14歳:256円、②55-59歳:192円、③50-54歳:179円の順に高く、50代を中心に高い傾向を示している。

【合計】



【本人】 ■1人当たり医療費

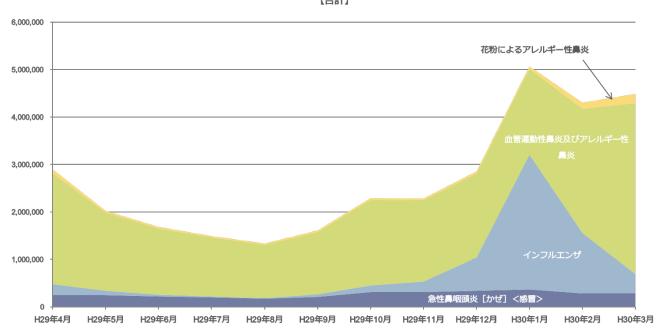


【家族】

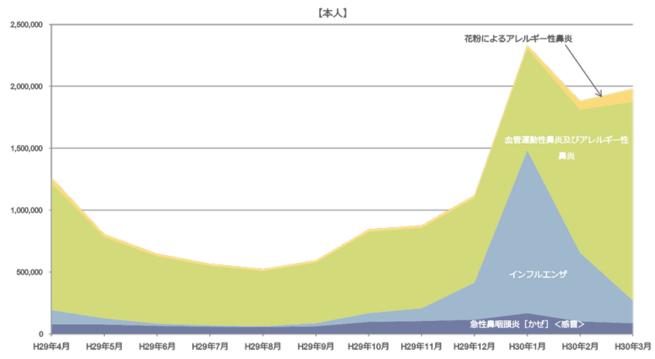


【参考】季節性疾患有病者数の月別推移

季節性疾患有病者数の月別推移 【合計】



季節性疾患有病者数の月別推移



季節性疾患有病者数の月別推移

留意点及び用語の解説

① 疾病別医療費の取り扱い

疾病別医療費は、1レセプトに記載された1ないし複数の傷病名に対して、各傷病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、同一レセプトの医療費を疾病ごとに振り分けた結果をもとに算定する手法を用いている。レセプトに記載された1ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた、1レセプト1傷病名による医療費と異なる点に留意されたい。なお、入院外レセプトには、紐付け可能な調剤レセプトの医療費を含めている。

② 受診者数

レセプト上に当該傷病名の記載が付いた受診者の数である。なお、本調査では、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントし、また、1人の受診者に対して、複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている。

③ 75歳以上の取扱い

年齢区分 70-74 歳には、75 歳以上の者を含む。75 歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75 歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が75 歳となるため、75-79 歳に計上されている。このため、75 歳以上の数値は70-74 歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する75 歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

④ 1人当たり医療費

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度の各月末の平均加入者数の和を12で除したもので、除したものである。

⑤ 受診率 (1,000 人当たり件数)

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者数の和を 12 で除したもの)で除し 1,000 倍したものである。

⑥ 1件当たり日数

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものである。

⑦ 1日当たり医療費

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を診療実日数で除したものである。

⑧ 推計1入院当たり医療費

入院患者1人にかかる、入院してから退院までの医療費の推計値である。

⑨ 推計平均在院日数

退院日を含む平均在院日数の推計値である。

⑩ 1,000 人当たり推計新規入院件数

当該年度の4月~3月までの各月に入院した患者数の合計(推計値)である。

⑪ 1人当たり医療費と医療費3要素分解の算定式

「1人当たり医療費」は、「受診率」、「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」の積に 分解することができます。

1人当たり医療費=受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費

⑩ 医科入院医療費の3要素分解の算定式

推計1入院当たり医療費 = 推計平均在院日数 × 1日当たり医療費

推計平均在院日数 = 1件当たり日数 × $\frac{月の日数-1 \, \Pi}{$ 月の日数-1件当たり日数

1,000 人当たり推計新規入院件数 = 受診率(件) \times 月の日数-1 件当たり日数 月の日数-1 日

※月の日数:

- ・「単月」の場合は1ヵ月の日
 - 例) 1月の場合は31日、2月の場合は28日及び29日(閏年)
- ・「複数月」の場合は複数月の日数の合計を月数で割ったもの
 - 例)12 ヵ月の場合:365 (366) 日÷12=30.42 (30.5)